

カリキュラムマップ・カリキュラムツリー(平成31年度より)

- (1) 専門的知識と技能 子どもの教育に関する新しい展望と課題について様々な角度から研究し、教育学・保育学分野の専門的知識と技能を修得している。
- (2) 知識や技能の活用 子どもの教育の中で発生する多様な問題について深く分析し、教育学・保育学分野の専門的知識や技能を活用して、解決の方向を考えることができる。
- (3) 主体的な意識と実践力 子どもの教育の具体的な内容を、自らの目標を持って主体的に計画し、それを実践することができる。
- (4) 多様なコミュニケーション 子どもの教育を推進するにあたって、文化・社会的背景の異なる多様な人々について理解し、地域や保護者と連携することができる。
- (5) 社会人としての自立 子どもの教育に携わる社会人としての責任をもち、社会や所属する組織の一員として適切な行動ができる。

